

令和4年度 ふるさと納税寄付金活用事業のご報告

寄付者の方から使い道を指定して福井県にいただいたふるさと納税は、以下の事業に活用させていただきました。

令和4年4月から令和5年3月までに使い道を指定していただいた寄付

件数

3,544件

金額

98,179,603円

1 コロナ禍における学生の学びの継続を応援

寄付金額 950千円

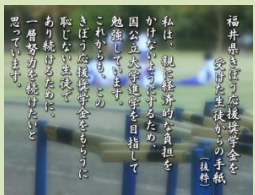
- 新型コロナウイルス感染症の影響で、アルバイト収入や親からの仕送りが減少した学生の学びの継続、また、学内の感染予防対策に活用しました。
- 令和4年度は、学内へのサーマルカメラの設置、抗原検査キット、学内施設の衛生対策用品(消毒液等)の購入などを行いました。



2 ふるさとの母校を応援

寄付金額 14,403千円

- 福井県内の各高校で学ぶ後輩を応援するため、寄付額の4/5は指定先の高校へ、残りの1/5は返還の必要のない県全体の給付型奨学金制度「きぼう応援奨学金」に活用しました。
- 高校では、生徒たちの学習に必要な物品の購入やスポーツ用具等の購入、ICT機器の整備等に活用しました。
- 令和4年度より、各学校があらかじめ指定したプロジェクトに対し、クラウドファンディング形式で支援を募る「プロジェクト型母校応援」を開始しました。令和4年度は8校で寄付を募り、合計8,693千円のご寄付をいただきました。



【生徒からの感謝の手紙】

3 若狭高校の寮整備を応援

寄付金額 460千円

- 若狭高校は、文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクールの指定を受け、様々な課題研究に取り組むとともに、本校開発の「サバ缶」の宇宙食認定など高い評価を受けています。
- 老朽化の著しい本校の寮を新たに整備し、生徒が安心して学校生活を送ることができる住環境を整え、より一層の魅力向上に取り組みます。
- 令和4年度は、令和5年度中の開寮に向けて、工事を開始しました。



4 高校生の長期海外留学を応援

寄付金額 10,220千円

- 高校生のきぼう実現を応援し、国際社会で活躍できる人材を育成するため、平成28年度から高校生の長期留学に対する返済不要の奨学金制度を設け、皆様からいただいた寄付金を財源に1年以上の留学に対して奨学金を給付しています。
- 令和4年度は、ニュージーランド、フランス、アメリカ、カナダ、イギリスに留学する高校生5名を奨学生として採用し、約1,400万円の奨学金を給付しました。



【奨学生が留学する UNITED WORLD COLLEGES の学生】

5 ふくいの大学生を応援

寄付金額 34,653千円

- 福井県内の各大学で学ぶ後輩を応援するため、寄付額の4/5は指定先の大学等へ、残りの1/5は「大学連携センター(Fスクエア)」の運営に活用しました。
- Fスクエアは、共通のサテライトキャンパスとして、ふくいの魅力を学ぶ講義や、大学間の垣根を越えた交流活動を行いました。



【Fスクエアでの講義】

6 経済的理由で就学が困難な高校生を応援

寄付金額 5,320千円

- 学習や部活動に積極的に取り組んでいるにもかかわらず、経済的理由で就学が困難な高校生を応援するため、返還の必要がない奨学金制度を設け、みなさまからいただいた寄付金を財源に奨学金を給付しています。
- 令和4年度は延べ55名の高校生に奨学金を給付しました。



7 地域鉄道を応援

寄付金額 325千円

- 令和4年度は、福井鉄道やえちぜん鉄道の安全輸送を確保するため、古くなったレールや、まくら木の交換を行いました。
- また、福井鉄道では新たに「フクラムライナー」を導入しました。「福井の青い空と緑の大地」を表す福鉄カラーの車両です。省エネ性能に優れており、従来車両のおよそ3割の消費電力を削減することが可能と言われています。えちぜん鉄道への乗り入れも行っていきます。



【新型車両 F2000形 フクラムライナー】

8 福井県立恐竜博物館の魅力向上応援

寄付金額 1,056千円

- 令和4年度は、昨年度に引き続き大野市との共同発掘調査を実施するとともに、令和2年度より新型コロナウイルスの影響で実施を見送っていたタイでの共同研究調査を2年ぶりに実施しました。
- また、8月12日には、開館以来の通算来館者数が1,200万人を突破しました。
- リニューアル改修工事に伴う臨時休館中も、県内外の多くのみなさまに、恐竜に親しんでいただくために、福井、大阪、名古屋にて「サテライト館」を開催しました。



9 ブランド米「いちほまれ」を応援 寄付金額 1,213千円

○「いちほまれ」を日本一のブランド米に育てるため、生産者を対象とした現地研修会の開催や品質を高める実証圃の設置などに活用しました。

○穂が出てからの日照不足や収穫時期の降雨など厳しい気象条件下でも、生産者および関係機関の努力により、(一財)日本穀物検定協会が実施する「令和4年産米の食味ランキング」で、最高評価である「特A」評価を獲得しました。



【いちほまれ現地研修会】

10 ふくいの将来を担う福井発ベンチャーを応援 寄付金額 70千円

○県内企業の全国・海外展開に向けた事業規模拡大への挑戦を支援する事業に活用しました。

○大学と共同で独自に研究開発した微生物由来化合物の量産化を推進し、ヘルスケア・製薬業界への進出を目指すといった、企業の新たなチャレンジが進んでいます。



【クラウドファンディング型】

ふるさと納税による新事業創出支援 寄付金額 24,317千円

- 新たなチャレンジに取り組む県内事業者を応援するため、ふるさと納税を活用してクラウドファンディングによる寄付募集を支援しました。
- 令和4年度は寄付を募集した19プロジェクトのうち17プロジェクトが目標を達成しました。
- さくらいとサンドーム公演に小中学生を無料招待するプロジェクトや、県内酒造会社のスパークリング梅酒のアルミ缶化プロジェクト等が寄付目標を達成し、夢を実現しています。



食ブランドの魅力発信 寄付金額 2,229千円

○県内飲食店の活性化と福井の食の魅力を発信するため、ふるさと納税制度を活用して、飲食店によるクラウドファンディングを実施し寄付を募集しました。

○集まった寄付金は、各飲食店において、新商品開発やお店の魅力向上のための設備投資等に活用しました。



その他、ふくいのめがね応援、若手芸術家支援等にかかる寄付として 2,962千円をいただきました。

令和4年度 ふるさと納税寄付金活用事業のご報告

使い道のご指定なくいただいたふるさと納税は、以下の事業に活用させていただきました。

被災者住宅再建支援事業 寄付金額 2,149千円

- 令和4年8月の大雨で被災した住宅の補修や建替の支援に活用しました。
- 補助金により64戸の住宅が再建され、被災地の復興が進みました。



【被災地の復旧の様子】

件数 38件

金額 2,149,000円

使途を定めずに
いただいたもの

その他、大雨災害支援、ウクライナ避難民支援等にかかる寄付として 22,817千円をいただきました。

